

令和7年11月13日

令和7年度 第2回 大阪市立平野北中学校園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立平野北中学校

校園長名 古川 修

日 時	令和7年11月13日 18時30分～19時30分		
場 所	大阪市立平野小学校 PTA 研修室		
出席者	委員 など	山本 利和 (委員)、佐々木 美恵子 (上田 圭子委員の代理) (委員)、 藤井 靖博 (委員)、滝川 智子 (委員) 古谷 真吾 (委員) 村田 典子 (平野小、校長)、古川 修 (平野北中、校長)	
	校園	渡邊 敦 (平野小、教頭)、島田 靖子 (平野北中、教頭)	
	区役所		
議題	① 令和7年度「運営に関する計画 (中間評価)」について ② 「全国学力・学習状況調査の結果」について ③ その他		
協議 要旨	協議の結果		意見の概要
	①	学校長より説明し、理解を得た。	①「安心な教育の推進」、「未来を切り開く学力・体力の向上」、「学びを支える教育環境の充実」の各項目における、過去3ヵ年の数値を根拠としての説明を行った。 →データを何年か継続して収集することが大事である。また、データをどのように解析し、改善を図っていくのかを示す必要がある。
	②	学校長より説明し、理解を得た。	②本調査において、無回答率が全国・全市と比べて低く、これにより得られた結果は妥当性があると思われる。
	③	学校長より説明し、理解を得た。	③生徒の情報収集能力を高めるために、書籍を活用した学習を推進し、自ら必要な情報を得ようとする態度の育成に努めてほしい。 小中の連携をさらに深め、学びの連続性やスムーズな中学校への接続をさらに実現し、学校と地域が協働しやすい環境を整えてほしい。
協議 資料	○ 令和7年度「運営に関する計画」(中間反省) ○ 「全国学力・学習状況調査の結果について」 ○ 「中期目標の達成に向けた年度目標」		
備考	傍聴者[0]名		